

EMS ニュースの 35 号では、ホワイトハウス 2016 年 10 月 6 日発表のファクトシート (Fact Sheet) と関連書簡による、国民への外傷止血への参加の呼び掛けを取り上げました。

この止血キャンペーンは、新ロゴマーク「STOP THE BLEED」(止血しろ)をスローガンに掲げ、「バイスタンダー (bystander): 現場に居合わせた者」が、「バイドゥアー (bydoer) : 止血を実践する者」となる必要性と仕組みを提案しています。



アメリカの止血キャンペーン White House Lancheds Initiative to Educate Bystanders on Bleeding Control ホワイトハウスが主導で「バイスタンダー止血」の啓蒙に乗り出した



アメリカ連邦政府当局は、ホワイトハウスでのイベントを通して、「止血キャンペーン」を開始した。これは緊急時のバイスタンダーに致死出血の止血のための技術とツールを提供するものである。この止血キャンペーン「STOP THE BLEED」は民間企業や NPO が協同し、EMS 関係者と戦場で得た軍事医療技術を市民生活の「命を救う」に役立てるものである。

街に山に海に、自然災害から犯罪に至るまで、制御不能な出血を伴う脅威は、あらゆる事故・事件から発生する可能性がある。出血が多量になると、トレーニングを積んだ EMS 隊員の到着前に、外傷負傷者は失血死に至る危険性がある。止血の基本的なツールと方法を知っていれば、バイスタンダーは致死出血から負傷者の生命を守ることができる。各種の研究は、今まで医療訓練をほとんど受けていないもしくは全く受けていないバイスタンダーが、勇猛果敢なライフセーバーになることが可能であるとしている。心肺蘇生法 CPR や自動除細動器 AED と同様に、バイスタンダーが大量出血を止める方法を学び公共の止血キットへのアクセスが行われるかどうかで、外傷出血負傷者の生死に差が出てくるだろう。

国は、政府機関、民間企業、非営利団体そしてすべてのレベルの市民に相応の責任分担を求める。

「止血キャンペーン」のゴールは、致死出血を止めるシンプルな手順を一般市民に知ってもらい、国家の危機への対応力を強化することである。今回のイベントには認識を高めるために多数の民間企業グループや非営利団体の参加が含まれ、この取り組みを促進している。

家庭にあっても学校でも旅行中であろうと、どこにいようと、

救急止血の呼びかけについては、止血の要点 (アコードニュース 07) 米国救急医学会のポリシーステイトメント (アコードニュース 13)、TECC 標準救急外傷ケア (アコードニュース 14) に紹介がある。

続いて、アコードニュース 27 (活動性外出血の止血)、アコードニュース 29 (バイスタンダーと EMS) では、アメリカの国家プログラムに育った国土安全保障省の「ハートフォードコンセンサス」を報告しています。

公共の場で一般市民が簡単に、止血キットへアクセスできるようにすることである。

このキャンペーンの目指すところを要約すれば：-

- ・「STOP THE BLEED= 止血しろ」スローガンとマークを知ってもらう。
- ・一般市民に止血法トレーニングを行う。
- ・止血コントロールキットを準備する。(見て聴いてすぐにわかる止血手順書も備え付ける。)

この「止血キャンペーン」"STOP THE BLEED" は長期間をかけて官民協同で造り上げられ、実際に止血トレーニングへ取り組む沢山の EMS 関係者が参加している。止血キャンペーンは負傷者の救急施設への搬送前の救助のシンプルなアクションについて述べるだけでなく、あらゆる規模の災害時に備えて全ての安全管理者、ガードマン、コーチ、アスレティックトレーナー、看護師、教師などすべてのバイスタンダーにトレーニングを実施している。AED 設置場所に、止血キットといっしょに「STOP THE BLEED」のロゴ、基礎的な止血手順書、画像やイラストにより見てすぐにわかる止血手当カードの併設を勧めている。

止血フォーラムは、次のように結論づけた。

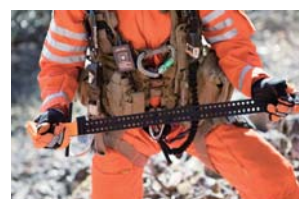
：「我々は心肺蘇生法 CPR や自動除細動器 AED を指導している。そして、しばしば現場で救命救急や医療の専門家は、一般市民が救助を躊躇するような振る舞いに気付いている。我々は、救命救急の原点に戻り、一般市民の止血救助に勇気を与えなければならない。パブリックの力をもう一度強化しよう」

新製品情報

サムメディカルが、新しいターニケットを発売します。

SAM^{XT} EXTREMITY TOURNIQUET
SAMターニケット 四肢用ターニケット

従来のターニケットの
問題点を解決しました。



SAMターニケットの
詳細については、
後日発表します。



あとがき

6月1日(木)~2(金)、パシフィコ横浜で開催される第31回日本外傷学会総会・学術集会へ参加します。止血用の資器材を中心に展示します。「サムターニケット」を展示しますので、お試しに、アコードブースまでお越しください。お待ちしております。

ご意見や問い合わせはこちらまで。

担当：高橋 徹

Email : takahashi@accord-intl.com

FAX : 03-3299-6752

代表取締役 山本博太

アコードインターナショナル株式会社

151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-9-4-1005

TEL:03-3299-6751 FAX:03-3299-6752

e-mail: Accord@accord-intl.com http://www.Accord-INTL.com

